

ほけんだより 4月号

平成29年 舟見ヶ丘保育園 保健室

ご入園、ご進級おめでとうございます。新入園の保護者の皆様には不安もあるかと思いますが、集団の中で子どもはどんどん成長していきます。成長を楽しみにあたたかく見守ってください。
 年度当初は緊張からか疲れやすくなっています。ご家庭ではゆっくり休養できるようにご配慮お願いいたします。



年間保健行事予定

5月	ぎょう虫検査・歯科検診
6月	内科健診
10月	ぎょう虫検査、尿検査（以上児）
11月	歯科検診
12月	内科健診

☆毎月 身体測定
 （5・11月は胸囲も測定します）
 結果を健康カードに記入して持ち帰りますのでサインをしてまた持たせてください。



園医の紹介

【内科】		
西木医院	西木院長	
小松市河田町又28-1	47-3523	
【歯科】		
そのだ歯科医院	園田院長	
小松市梯町口39-1	23-3888	
【薬剤師】		
かるみ薬局	川岸康男氏	
小松市西軽海町1-104	47-0123	



毎朝の健康観察をお願いします

忙しくて、バタバタと大変な朝だと思いがちですが・・・お子さまのようすを観察する5つのポイントです

- ① 機嫌が悪くないか
- ② 食欲はあるか
- ③ 顔色が悪くないか
- ④ 活発に動いているか
- ⑤ 「いつもと違うな」と思ったら、体温を測ってあげてください

「いつもとちがう」は体調不良のサインです。必要に応じて医療機関に受診しましょう。
 園内で、感染症の流行がみられたときは、おたより・玄関前掲示板でお知らせします。保育中に高熱などの症状があるときは、連絡しますので、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

舟見ヶ丘保育園は、小松市の病後児一時保育の指定を受けています。「仕事は休めないけど、もう1、2日安静にさせたい。」という場合は、病後児室でお預かりします。ご利用を希望の際には事前にお尋ねください。

うつさない うつされない

感染症はこんなふうにつります
 （ウイルスによってうつり方はいろいろです）

<h3>飛沫感染</h3> <p>くしゃみやせき、会話によって口から飛び出した病原体を吸い込んでうつります</p>	<h3>空気感染</h3> <p>くしゃみやせき、会話で飛びだした病原体が空気中にふわふわ浮いていて、それを吸い込んでうつります</p>
<h3>接触感染</h3> <p>病原体をもった人や、その人が触れたものにさわって、その手で鼻・口・目をこするなどでうつります</p>	<h3>経口感染</h3> <p>病原体をふくんだ食物や水分を口にするなどでうつります</p>

集団生活の中では、感染症を「うつさない」「うつされない」ために、「出席停止」になるものがあります。

おもな出席停止の感染症です	発症したあと5日を過ぎ、かつ熱が下がったあと3日が過ぎるまで（幼児の場合）
インフルエンザ	発症したあと5日を過ぎ、かつ熱が下がったあと3日が過ぎるまで（幼児の場合）
百日咳	特有の咳がなくなるまで、または5日間の適正な薬による治療が終わるまで
麻疹	熱が下がった後3日が過ぎるまで
おたふくかぜ	はれが出たあと5日が過ぎ、かつ全身の状態がよくなるまで
風しん	発しんが消えるまで
水ぼうそう	すべての発しんがかさぶたになるまで
咽頭結膜炎	おもな症状が消えたあと2日が過ぎるまで



出席停止の日数は、こんなふう数えます

●「発症したあと5日を過ぎ」は
 （インフルエンザの発症は熱のた日のことをいいます）

水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	月曜日	火曜日
	発症	5日				出席可能

●「熱が下がったあと3日が過ぎるまで」は

水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	月曜日	火曜日
		解熱	3日			出席可能

感染症によって登園基準は異なります。登園については、かかりつけ医の許可を得ましょう。



予防接種について

幼児は抵抗力がまだ弱く、感染症にかかりやすいため、予防接種をしっかりと受けましょう。
 予防接種後は、まれに副反応が起こることがあります。接種後はご家庭で安静にして様子を見てください。
 そのためにも、予防接種は基本的に降園後か、園をお休みする日にお願致します。

園でのおくすりについて

- ・おくすりは『お薬依頼書』を記入し、くすりと一緒に直接職員に渡してください。
- ・医療機関で処方されたものに限りです。市販の薬など保護者の判断で持参したおくすりは対応できません。
- ・1回分を持参し、袋や容器に必ず日付けと名前を記入してください。
- ・診察後、初めての服用となるおくすりは保護者の方で対応をお願いします。
- ・『お薬依頼書』は玄関、バスにありますので、必要枚数をお持ちください。